



JA新はこだてとみなさんをつなぐコミュニケーション誌

12

December
2022

No.
244

1

January
2023

No.
245

元す保わる 新函館

合併号



目次 CONTENTS

- 2 『特集』～新年の挨拶～
- 4 われら卯年
- 6 道南を農す 濁川地区 前本 幸政 さん
- 7 トピックス
大妻高生による創作弁当販売
南松山地区青年部食育事業 他
- 9 インフォメーション
知内支店金融店舗グランドオープン／正組合員加入案内／金融店舗及び資材店舗統廃合による閉店のお知らせ
第21回北海道あか牛枝肉共励会結果／【クミカン】営農内訳コードの「名称変更・新設」について／貯金CP
- 13 新はこだて協同広告
- 15 年末年始の営業時間
- 16 理事会報告／せいさんしざい通信
- 17 みんなのまるめ郎広場
- 18 シェフ永井のおすすめ
栗いむシチュー

LINE@やホームページで、
各種お知らせやイベント情
報などを発信しています！
ぜひ、ご覧ください！



新年明けましておめでとうございます



代表理事組合長
横道 重人

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、令和5年の新年をご家族共々健やかに迎えることと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より当組合事業運営はもとより、(株)新はこだて協同に対しても特段のご高配とご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。さて、我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響からウイズコロナの下、社会経済活動の正常化が進みつつあり、飲食業を中心に回復の動きがみられますが、依然として予断を許さない状況が続いています。

他方、ロシアによるウクライナ侵略を背景とした国際的な原材料価格の高騰や円安の影響などから、日常生活や生産活動における様々な物価の高騰が続いており、実質所得の低下や消費者マインドの低下を通じた消費への影響が顕在化する可能性があります。

特に原油をはじめとするエネルギー、小麦を含む穀物などの食料や肥料、飼料等の原材料価格高騰は、足下で高騰するだけでなく、物資の安定供給が滞り、サプライチェーンの問題が続く恐れも懸念されます。食料安全保障の観点から国内生産への期待が高まり重要性が増す中、高騰する生産コストを販売価格に転嫁できていない状況にあり、生産現場の苦境はかつてないほど深刻化しています。食料の安全保障に欠かせない持続可能な農業生産には、適正な価格形成の実現が不可欠であり、「再生産可能な価格」の仕組みづくりに向け消費者理解と国の後押しが求められます。

このような中、昨年9月には、「食料・農業・農村基本法」の見直しに向けた検討が開始され、「新しい資本主義の下での農林水産政策の新たな展開」が示されました。輸入に依存する食料の国産化を進めるうえで課題となる「適正な価格形成」も論点に挙がっていることから、具体的な仕組みづくりが期待されるところです。

農業・JAを取り巻く環境は、国際的な自由貿易の拡大による競争の激化、人口減少による消費の縮小と消費ニーズの多様化、JA改革による

組織・収益構造の変化のほか、コロナ禍による需給環境の変化等々年を追うごとに厳しさが増しております。管内においても、組合員の高齢化や担い手不足により生産農家数が年々減少しており、多様な担い手の育成やスマート農業等による農業の省力化・効率化が急務となっております。

また、生産現場においては生産諸資材や燃料、肥料、飼料の相次ぐ高騰による生産コストの増加、流通コストの上昇のほか、極端な気温上昇や干ばつ、集中豪雨など気候変動による生産環境の変化が農業経営における大きなリスク要因となっております。

JA経営を巡っては、長引く低金利政策や、景気低迷による資金需要の冷え込みの中で、資金運用の収益性が低下し、JAのみならず全国各地の地方銀行等においても組織統合が進むなど、大きな転換期を迎えており、金融機関としての将来にわたる健全性の確保が求められております。

このような情勢の下、本年2月1日、JAきたひやまとの合併を通じ、更なるスケールメリットを最大限発揮し、環境変化に対応しうる盤石なJA経営基盤を確立することにより、将来にわたり当JAが「総合農協」として存続し、地域農業の牽引役として組合員の営農と生活の充実に追求してまいります。

また、本年度より「基幹支店体制から営農センター体制への移行」による地域の新たな核として、JAの基本方針・事業方針に基づき、地域農業の振興策や農産物の集荷・販売をはじめ、生産・経営指導、生産資材の供給など、組合員の営農経済や活動の拠点として機能を果たすとともに、コロナ禍を端とした社会・経済環境の変化に対して、SDGsへの貢献やカーボンニュートラルへの挑戦、「デジタル化への適応と農業DX構想への着手など、新たな環境変化へ対応するため、組合員とJAが対話を通じ課題を共有し、改善や新たな取り組みを反映した「第7次地域農業振興計画・中期経営計画」の策定に向け取り進めてまいりますので引き続き当JA事業運営へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、本年は癸卯（みずのとう）年です。「癸卯」はこれまでの努力が花開き、実り始めることといった縁起の良さを表しております。この謂れにあやかり、組合員の皆様のご健勝と本年が天候に恵まれ、災害のない豊稔でいままでの数年間から大きく「飛躍」する年となりますとともに、新型コロナウイルスの一日も早い終息により平穏な日常を取り戻すことを心よりご祈念申し上げます。頭のご挨拶と致します。



JA新はこだて青年部
部長 伊藤 明博

皆様、新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃より私たち青年部の活動に対し、多大なるご理解とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、ロシアによるウクライナ侵攻や円安の影響により、物価の高騰が止まらず、生活や生産活動に大きな影響を及ぼしました。一方でコロナウイルスワクチンの複数回接種が進み、ウイズコロナの風潮が高まりましたが、昨年末には感染が再拡大するなど、未だ予断を許さない状況が続いております。

農産物については、干ばつや集中豪雨などの極端な気候変動により、水稲や畑作物、露地・施設園芸野菜など多くの作物に甚大な被害をもたらしました。

青年部事業と致しましては、中核事業である「食と農と愛をつなぐフェスティバル」を3年ぶりに開催し、ほかにも部員間交流や意見交換会など、コロナ禍以前の活動が徐々に再開できた1年でありました。また、当青年部は本年度で創立20周年を迎えるにあたり式典の開催や記念誌の発刊に向けて準備を進めております。

この先も、水田活用直接支払交付金の見直しや肥飼料、燃油価格の高止まりなど、農家経済にとつて厳しい農業情勢が続くと思われませんが、生産者が一丸となりこの困難を乗り越えていきたいと思います。

結びになりますが、本年も組合員の皆様並びにご家族、青年部盟友の皆様にとりまして、ご健康でご多幸、そしてなにより豊稔の年となりますようご祈念申し上げますとともに、青年部活動への変わりぬご理解とご支援もお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



JA新はこだて女性部
部長 佐藤 美登子

あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃より女性部活動に多大なるご理解とご協力を頂いて居りますことを心より感謝申し上げます。

農業分野においては多様な視点や価値観が求められている中、女性の斬新なアイデアなどは特に重要な年になることを願わずにはいられません。

さて、昨今では新型コロナウイルス感染症の流行が農畜産物の流通や食のあり方に大きな影響を与えており、ウクライナ情勢も相まって食料品等の価格が上がるなど、食や農に対する我々の意識も以前より高くなっているように感じます。こうした状況の中で、我々JA女性部は『ウイズコロナ時代』における新たな活動指針に基づきながら、今まで以上に仲間とのつながりを大切に、食と農に通じた活動を展開していくことでさらなる成長や地域の活性化・SDGs(持続可能な開発目標)への貢献に取り組んでまいりたいと考えております。

また、農業分野での女性の活躍につきましては、未だ男性中心の保守的な価値観や慣習が根強い中においても、これからの地域農業を支えていくには女性の存在が必要不可欠だと思われまます。女性の活躍しやすい地域社会を築くためにも、女性部として何ができるかを考え、お互いに手を取り助け合う「協力の力」を発揮すべく地域づくり・仲間づくりに励んでまいります。

結びとなりますが、本年もわたしたち女性部が変わらぬご指導、ご協力をお願い申し上げますと共に、組合員の皆様並びにご家族、女性部員の皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。

新函館農業協同組合

- 会長 理事 島山 良一
- 代表理事 組合長 横道 重人
- 代表理事 専務 加藤 寛喜
- 常務 理事 (総務・リスク管理) 佐藤 博嗣
- 常務 理事 (営農・販売) 二本柳 寛
- 常務 理事 (信用・共済) 川端 英裕
- 常務 理事 (営農販売・経済委員長、森地区運営委員長) 高瀬 幸巳
- 理事 (企画管理・信用共済委員長、南檜山区運営委員長) 伊勢谷 達志
- 理事 (北渡島地区運営委員長) 舟田 進一
- 理事 (せたな地区運営委員長) 平田 克則
- 理事 (七飯・函館地区運営委員長、浅野地区運営委員長) 浅野 宏隆
- 理事 (天野・上磯地区運営委員長、森地区運営委員長) 森 隆志
- 理事 (南渡島地区運営委員長) 大嶋 貢
- 理事 田中 猛一
- 理事 時田 孝喜
- 理事 山下 敏雄
- 理事 鈴木 隆昭

- 代表 監事 落合 修
- 常勤 監事 稗貫 昭光
- 監事 鷺田 寿永
- 職員 一同 小澤 大栄
- 職員 一同 北村 卓馬
- 代表 監事 佐々木 芳勝
- 常勤 監事 丹保 勝也
- 監事 小笠原 裕章
- 監事 笠松 悦子
- 監事 佐橋 悟
- 監事 岡崎 昭子
- 監事 梶澤 健一
- 監事 東出 雅史
- 監事 小坂 寛和

(株)新はこだて協同

- 代表取締役社長 横道 重人
- 常務取締役 大友 和雄
- 社員 一同

あれから卯年

今年の抱負

2023年も幕が開けました。この輝かしい卯年生まれの方々に、「2022年を振り返った感想」と「2023年の抱負」を語ってもらいました。

卯年ってどんな年？

「運気や兆候、卯年生まれの人々の性格など」

運気や兆候

「卯(うさぎ)」は穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」「向上」の意味をもち、新しいことに挑戦するのに最適な年といわれています。また2023年は十干の「癸(みずのこ)」との組み合わせから「癸卯の年」とされ、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると考えられます。

卯年生まれの性格は？

卯年生まれの人々は、物腰柔らかで落ち着いた印象の人が多いのが特徴です。シャイな面があり、あまり自己主張は得意ではないものの、人を楽しませる話術センスもある。周囲から自然と好意を寄せられます。また、親切で争いを好まない平和主義な傾向が強いです。

七飯町

成田 悌一さん
昭和26年生まれ



昨年を振り返って

台風などの災害の影響はほとんどなく、作物の出来もまずまずで恵まれた1年となりました。

今年の抱負

コロナの終息と戦争の終わりを願っており、今年こそ世界で平和な日々が戻ればと思っています。それまでは物価高騰などの対策に努めていきたいです。

厚沢部町

佐藤 貴彦さん
昭和50年生まれ

佐藤 匠さん
平成23年生まれ



昨年を振り返って

長雨・日照不足などにより、畑作物などには厳しい年でした。

今年の抱負

作物も家族も健康で、豊作でありますように。昨年に引き続き今年もがんばります！

北斗市

坂本 剛一さん
昭和62年生まれ



昨年を振り返って

初めての子供が生まれて育児に仕事とバタバタな1年でした。大雨等天候に大きく振り回された1年でしたが、春菊の生育が良かったです。

今年の抱負

良い作物を作り、家族を守っていきける経営をしていきたいです。家を新築できるように頑張っていきます！

長万部町

西 浩平さん
昭和62年生まれ



昨年を振り返って

昨年はコロナ禍にも関わらず、なんとか安定して搾乳を行うことができた1年となりました。

今年の抱負

飼料費が高騰している中で、飼料費をできるだけ抑えながら現在の乳量維持を目指したいと思います。

知内町

出口 拓也さん
昭和62年生まれ



昨年を振り返って

8月の洪水でハウスが水に浸かってしまったものの、ニラを最後まで出荷しることができました。

今年の抱負

出荷するハウスの順番を見直して、ロスなくスムーズに出荷できるようにしたいです。健康にも気をつけて、家族全員元気に頑張りたいです！

せたな町

斉藤 勇也さん
昭和62年生まれ



昨年を振り返って

今年は水稲が大雨被害に見舞われ残念な年となってしまいましたが、その際、地域の方に手伝ってもらえたことが嬉しかったです。今度は自分もだれかを助けられるようになりたいです。

今年の抱負

水稲作付の半分以上で湛水直播栽培をすることに挑戦したいです。高収量・高品質を目指します。

森町

長岡 宏美さん
昭和50年生まれ



昨年を振り返って

昨年は豆の単価は良かったが、シカなどの害獣被害により収量が減ってしまい、大変な年となりました。

今年の抱負

家族ともども、体調管理に注意し、昨年以上の反収・品質向上を目標に頑張りたいと思います。



濁川地区

前本 ますもて

幸政さん(62)



『品質・生産性向上の スキルアップを』

地域の労働力・担い手不足に向けて

就農するまでの経緯をお聞かせください

幼い頃から親の農作業を手伝っており「長男は家業を継ぐ」という考えが当たり前だったことから、自然と農家を志すようになりました。そのため大野農業高校に進学し、卒業後、親元に就農しました。

就農してから現在に至るまで、苦労したことについて教えてください

就農当時は小規模で稲作を専業としていましたが、時代の流れから養豚や畑作も取り入れました。

その後、地元で温泉熱を利用した施設野菜栽培が盛んになったため、30代から稲作と施設野菜の複合経営に切り替えました。施設野菜栽培は初めてだったので最初は苦労しましたが、周りからの指導もあり現在は複合経営にやりがいを感じています。

今後の意気込みについてお聞かせください

規模は変えずに、更なる効率的な経営と品質・生産性のアップを目指し、スキルをあげる努力をしたいです。

機械による省力化や季節雇用のパートさんのおかげで、現状の人手は間に合っていますが、将来のことを考えると地域的な労働力・担い手不足を懸念しています。そのため、現在所属している農業法人ネットワークにて積極的に情報収集を行い、今後の農業経営に活かしていきたいと考えています。



「今回の撮影のために」と立派なトマトを残しておいてくれました。

取扱品目	
米	1500a
トマト	約50a



地元食材ふんだんに 函館大妻高生が レシピ考案

函館大妻高校の生徒が地元食材で作った創作弁当を販売する「大妻日和」が11月12日、あぐりへい屋で行われた。

同校食物健康科の2年生18人が当JA提供の「函館育ちのくろりん」の新米と地元食材をふんだんに使い、100食の弁当を早朝から調理。函館近海産のブリのフレークを混ぜたおにぎりを油で揚げた「おに天」、北斗産のゴボウや七飯産のニンジンを使った五目炊き込みご飯、ホウレンソウのあえ物など11品を詰め、500円で提供した。

同校生徒の坂本さんは「地元食材を活かそうと試作を重ねた。行列ができる人気で達成感いっぱい」と笑顔で話した。



米穀畑作

創作弁当を引き渡す生徒



木古内

人気を集めた和牛販売

木古内町でフェア開催 「はぐだて和牛」 1頭分が完売

木古内町で11月3日、町の特産品を格安で販売する食のイベント「第1回きこない産業魅力フェア」が町ファミリースポーツセンターで開催された。

目玉は同町産のブランド牛肉「はぐだて和牛」1頭分の販売。時間前から町民などが屋外で長い列を作り、開場すると和牛販売ブースに人が集まり、1パック200グラム1000円の「焼き肉用」を中心に次々と売れ、1頭分が1時間弱で完売した。生産者の東出さんは「格安販売はPRの環。新規に取り組むホルモンの販売も軌道に乗せたい」と話した。フェアに協賛した木古内支店女性部も、部員総出で秋野菜を販売した。



厚沢部

元気よく接客する園児ら

JA YOUTH 青年部と植えたメークイン 園児が道の駅で販売

南松山地区青年部は10月27日、厚沢部町認定こども園はせるの園児20人と、春に園児が植えたあぐりメークインを同町内道の駅あぐりさびで販売した。

本活動は食育事業の環として行われており、同青年部員5人のサポートのもと園児は袋詰め・販売作業を元気よく行った。

当日は1袋2kgのあぐりメークインを特別価格で販売。園児らは沿道にて呼び込みや接客を楽しそうに行っていた。道の駅のほかに同町内の各所を移動販売し、約250袋を売り上げた。

同青年部の松橋部長は「無事販売まで行くとできて良かった。来年度は今年の反省点を活かして、さらに新しいことにも挑戦したい」と抱負を話した。



北斗

袋詰め作業を行う部員

今年も味に自信あり 部員総出で味噌詰め作業

北斗市女性部は10月28日、あぐりへい屋に部員18人が集まり、手作り味噌の袋詰め作業を行った。

今回詰め合わせた手作り味噌は、今年1月に同女性部員らが、原料の大豆90kgを手作りの麹と混ぜ合わせ、約9カ月間発酵熟成させたもの。商品化された味噌は11月からあぐりへい屋で販売されている。

同女性部員の山上さんは「地元のおいしい大豆とお米を使用し、今年もおいしい味噌が出来た。女性部員で力を合わせて作ったので、ぜひ多くの皆さんに味わっていただきたい」と話した。



建物外観

知内支店金融新店舗

グラントオープン

12月1日に知内支店新築オープニングセレモニーが知内町農業センター並びに新店舗敷地内にて開催され、当JA役員や知内・木古内町長など関係者約50人が出席しました。式辞にて横道組合長は「この素晴らしい新店舗が地域の農業・産業の発展に大いに貢献することを願っている」と述べました。



窓口



ATMブース

【建物概要】

- ◇所在地：北海道上磯郡知内町字 重内66番地102
- ◇構 造：鉄骨造 平屋建
- ◇床面積：231・53㎡
- ◇建築面積：270・55㎡
- ◇敷地面積：735・92㎡



新店舗前にてテープカットを行う横道組合長（中央）ら



8 産直のいい 産直はあそび

七飯

初せりにかけられる「ななみつぎ」

七飯町産のブランドリンゴ「ななみつぎ」が1月15日、東函館青果に初出荷され、桐箱（3キロ入り）特選7玉に10万円、同8玉に3万円の高値がついた。おとしの7万円を更新した昨年と同額の最高値。丸上青果がせり落とし、道南ラルスビッグハウスアドマール二店の店頭に贈答用として並んだ。せりに立ち会った七飯基幹支店担当者は「台風被害などもなく順調に推移した。蜜の入りも良く上々の仕上がりだ」と話した。「ななみつぎ」は「ぐんま名月」の二定品質以上に付けられるブランド名。同町果樹組合ななみつぎ部会の15戸が厳選出荷を進めている。



ブランドリンゴ「ななみつぎ」 昨年に続き最高値



17 産直のいい 産直はあそび

あくりへい屋

購入者におにぎりを手渡す福森選手

あくりへい屋は11月19日、サッカーJ1北海道「コンサドーレ札幌」の主将でMFの宮沢裕樹選手とDF福森晃斗選手にふるまひおにぎり販売会を行った。本活動は、選手たちが道内各地を訪問しファンと交流する企画の一環。両選手は、特設ブースで道南産新米「あくりへい」で作った塩むすび・混ぜ込みむすびの2個入りパックを購入者に手渡した。このほか、サインや写真撮影に気さくに応じるなど、ファンと交流しながら新米PRに大貢献のイベントとなった。来場者は「オーラや迫力があつた。ピッチで響いている声が生で聞けて嬉しい」と話した。



新米PRに貢献 コンサドーレ選手が おにぎり販売



17 産直のいい 産直はあそび

青年部

意見を述べる伊藤部長（右から2番目）

当JAは11月2日、青年部と常勤役員との意見交換会を北斗市で開いた。本企画は2024年度からの第7次地域農業振興計画中期経営計画策定のために行われ、各地区青年部の代表9人と役員ら20人が参加した。意見交換会では「10年後のJA新はこだて及び青年部のありたい姿」など4テーマについて話し合いが行われた。同青年部の伊藤部長は「来年の2月に20周年を迎えるが、10年後も青年部が存続し、活発に活動し続けられるよう考えていかなければいけない」と話した。役員は「10年後を見据えて何をすればよいか青年部でしっかり話し合い、JAに対しても要望や提案をしてほしい」などの考えを示した。



10年後を見据えて 青年部と常勤役員が 意見交換



8 産直のいい 産直はあそび

道南

表彰状を受け取った今村営農センター長（右）

函館育ちブランド米協議会とホクレン函館支所は11月10日、函館市の道南農業会館で「道南地区ゆめぴりかコンテスト2022」を開いた。当JAのほか、今金町、きたひやまの3JAがエントリーした。道南農業試験場など関係者6人による美食審査の結果、地区代表に当JAが選ばれた。若松基幹支店の今村営農センター長は「生産者の努力のたまもの。道南産米の旨さを全道でもアピールしたい」と喜びを語った。21日には全道コンテストが札幌市で開催され、当JA含む全道7地区の代表米が出場した。



地区代表に新はこだて 道南地区ゆめぴりか コンテスト

金融店舗及び資材店舗統廃合による閉店のお知らせ

当組合では第6次中期経営計画・事業機能再編プランにより下記店舗を令和5年1月31日（火）の業務終了をもちまして、令和5年2月1日（水）より継承店へ統合させていただくこととなりました。店舗の統廃合に伴い、組合員の皆様には大変ご不便をおかけ致しますが、今後とも組合員の皆様の負託に応えるため、出向く体制と支店機能を充実し、地域に根差したより良いサービスを提供できるよう、役職員一丸となって取り組んでまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○対象店舗及び対象業務

対象店舗	対象業務	業務継承支店	業務終了年月日
瀬棚支店	金融	せたな中央支店 (現JAきたひやま)	令和5年1月31日
	資材	せたな営農センター (現JAきたひやま)	
木古内支店	金融	知内支店	
大沼支店	金融	七飯支店	
濁川事業所	金融	森支店	
落部支店	金融	八雲支店	



(左から) 川瀬氏、岡山氏、鈴木慎也木古内町長、東出氏、多田氏

優良賞

多田 幸広 氏

優秀賞1席
(株)東出農場

最優秀賞

岡山 徹 氏

(一般褒賞部門)

11月14日に第21回北海道あか牛枝肉共励会が苫小牧市にて開催されました。
同共励会は北海道におけるあか牛の肥育技術の向上と、肥育経営の普及を図ることを目的として開催され、当組合からは3名の生産者が受賞しました。

第21回北海道あか牛枝肉共励会 当組合から3名が受賞

農業後継者・女性農業者の皆さま 正組合員になりませんか？

組合員の皆さまには平素よりJA各事業に格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

これからの地域農業を守り、発展させていくには農業後継者・女性農業者の意見が大変重要になってまいります。皆さまの声をJAの事業、運営に反映させ、より良いJAづくりに向け、正組合員となってJA事業に参画くださいますようお願い申し上げます。

正組合員資格

1. 30アール以上の土地を耕作する農民で、その耕作する土地又は住所がこの組合の地区内にあるもの
2. 1年のうち90日以上農業に従事する農民で、その住所がこの組合の地区内にあるもの
3. 農業を営む法人（その常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く。）であって、その事務所又はその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの

↑上記いずれかの要件を満たしていれば加入できます。



出資金基準

経営主以外の家族組合員については 1人あたり5万円

※経営主については、1経営体あたり30万円

ご相談・お問い合わせに関しては、
最寄りの支店までお願い致します。

株式会社 新はこだて協同

年末謝恩キャンペーン

1年間のご利用に感謝を込めて
店頭ガソリン・軽油2,000円(税込)給油で

切り餅 プレゼント!!

道産もち米 使用

キャンペーン期間
12月24日(土)・25日(日)の2日間

1袋 350円

ホクレンSS iZAカード キャンペーン

期間:2022年10月1日(土)~2023年3月31日(金)

新規ご入会の方 期間中にホクレン iZA カードをお申し込み・発行いただいたお客様に

ホクレンSSポイント 2,000pt プレゼント!

灯油 10円/ℓ キャッシュバック (上限200ℓ/月)

ご入会受付中!

ホクレンSS ポイントカード

毎月第2・第4金・土・日曜日はポイントアップ キャンペーン実施中

今年1年間のご利用に感謝!!
12月金・土・日はポイント5倍

当社給油所・整備工場限定!!

給油所・整備工場にてご購入いただく!
200円(税込)で1ポイントプレゼント!!

株式会社 新はこだて協同

期間中、ポイントカードで給油されるお客様対象

ホクレンSSポイントがなんと!! 5倍

※通常2ℓにつき1pt⇒2ℓにつき5pt=2.5円/ℓ引きに相当

12月の週末はホクレンSSへ!!
※若松・上ノ国は金・土のみとなります。

合計11日間

9日(金)・10日(土)・11日(日)
16日(金)・17日(土)・18日(日)
23日(金)・24日(土)・25日(日)
30日(金)・31日(土)

JA新はこだて

冬の定期貯金キャンペーン

令和4年 令和5年

期間 11月1日(火)~1月31日(火) 対象 定期貯金新規お預入れ及び増額書替(ともに20万円以上)のお客様

1年定期 0.04% (税引後 0.031%)

3年定期 0.05% (税引後 0.039%)

更に窓口にて年金の新規お受取り(指定替含む)を同時に手続きで上記金利に 0.10% 上乘せ!!

【クミカン】営農内訳コードの「名称変更・新設」について

令和5年度より、クミカンの営農内訳コードの名称変更・新設を下記の通り行いますので、お知らせ致します。

尚、下記変更に伴い、安全安心基金の引き落としを新設コード(83-02)に一本化しますので、ご了承願います。

内容	変更後		変更前	
	営農コード	内訳コード	営農コード	内訳コード
名称変更	54 生産諸資材費	03 酪農(畜産)資材	54 生産諸資材費	03 酪農資材
新設	83 その他	02 安全安心基金	—	—

※ご不明な点がございましたら各支店営農課までお問い合わせください。



年末年始の営業時間



JA新はこだて		12/25	12/26	12/27	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7
		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
資材店舗・営農センター		休業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業	休業
金融窓口営業		休業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	休業	休業	休業	休業	通常営業	通常営業	通常営業	休業
A	金融店舗内	休業						休業							休業
	スーパーアークス七飯サウス店内	通常営業(17時迄)									休業	通常営業			通常営業(17時迄)
	ホクレンショップ森店内	休業						通常営業(17時迄)					通常営業		通常営業(17時迄)
	Aコープやくも店内	通常営業	通常営業					通常営業			通常営業				通常営業
T	Aコープ館店内			通常営業	通常営業	通常営業	通常営業		休業	休業				通常営業	
	上ノ国支店資材店舗内	休業										休業			休業
	ホクレン乙部給油所内							休業			休業		休業		
	ファーマーズマーケットあくりへい屋内	通常営業	休業									通常営業	通常営業		通常営業
M	鶏ATMコーナー	休業	通常営業												休業
	あくりへい屋	通常営業	定休日	通常営業	通常営業	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業	通常営業

(株)新はこだて協同		12/25	12/26	12/27	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	
		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
給油所	大中山							8:00~15:00	休業	8:00~15:00(給油のみ)						
	厚沢部・知内・木古内・大野・駒ヶ岳	通常営業							休業	休業	8:00~17:00	8:00~17:00	8:00~17:00			
	乙部・八雲・長万部		通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	8:00~12:00	休業	休業				通常営業	通常営業	
	上ノ国	休業							休業	休業	休業	8:30~17:00	8:30~17:00	8:30~17:00		
	若松	休業							休業	休業	休業					
濁川	休業							休業	休業	休業	休業	休業	休業			
Aコープ	厚沢部 ※営業時間 10:00~18:30	休業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	臨時営業 9:00~12:00	休業	休業	休業	休業	休業	臨時営業 10:00~17:00	通常営業	通常営業
	館 ※営業時間 10:00~18:00	休業							休業	休業	休業	休業	休業			
整備工場	厚沢部	休業						休業	休業	休業	休業	休業	休業			
	知内	休業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業	通常営業	
	八雲	休業						休業	休業	休業	休業	休業	休業			

免税軽油利用組合員各位

免税軽油制度についてお知らせです!!



必ずご一読願います。



日頃当社給油所および免税軽油をご利用いただきありがとうございます。今年度の免税軽油使用報告及び次年度交付申請に向けて、下記のとおり今一度ご確認のほどよろしくお願いたします。

《免税軽油制度》について『基本原則』

「人(組合員)」「用途(農業)」「機械(トラクター等)」の3要件があり、これらすべてが法律の条件に当てはまった時に限り課税控除(免税)が認められます。

免税軽油は、免税軽油使用者証に記載されている「人」「用途」「機械」以外には使用することはできません!誤って使用した場合でも、法律違反として罰せられる可能性があります。

《免税軽油3要件の定義》

「人」:一般的には「営農者」であり、**農業委員会(市町村)が発行する営農証明書等で各振興局が確認**を行います。

「用途」:農業に関する作業にのみ使用する機械の動力源であれば該当します。免税軽油が使用できる農業は、「**種植え前の耕起から収穫後の整地まで**」と定められています。

「機械」:一般的に農業に使用するとされている機械、建設機械を使用する場合は、具体的にどのような作物に、どのように使用するのかを明示する必要があります。機械の所有者の確認は、ナンバー付きの場合は市長村が発行する標識証明書、標識交付がされていない場合は、メーカーの販売証明、貸与の場合は貸与契約書等が必要となります。

3要件に共通して

「免税軽油使用者が自分の農地において自分の機械で自分に帰属する農業収入を得るため農業をする」ということが大前提となります。農業を他組合員等に手伝ってもらった場合等は、課税軽油にて作業を行う必要があります。免税軽油での作業を依頼する場合は、ご自身の免税軽油タンクから給油し、現物支給を行ってください。

《免税軽油使用時のQ&A(よくあるご質問)》

Q1 免税用途とならない作業はどのようなものがあるか?

A1 道路の走行(収穫した作物を運搬する等であったとしても、いかなる場合も道路の走行は課税対象です。)その為、農業に使用される機械であっても、ご自宅から畑までの移動等道路の走行を行うことから道路走行分見合いとして、免税軽油交付数量の10%の課税軽油の引取が必要です。

Q2 ビニールハウス内の暖房は免税軽油でよいのか?

A2 機械の動力源ではないことから、認められません。

Q3 畑の除雪は免税軽油でよいのか?

A3 農業作業ではないことから、認められません。基本的に免税軽油を使用できる期間は、「**種植え前の耕起から収穫後の整地まで**」となります。

Q4 土中に貯蔵した(一度収穫して埋め戻した)生産物を冬季間に掘り起こす作業は免税軽油の使用が認められるか?

A4 収穫後の作業となることから、免税軽油の使用を認めることはできません。

その他にも

《ナンバー付トラックへの給油》



《自宅の除雪》



登録していない機械・車両等へ免税軽油を使用することはできません!!



**以下に該当する場合は直ちに当社給油所にご連絡ください!!
連絡を怠った場合は数年間免税軽油を使用できなくなる可能性があります!!**



免税軽油使用者の変更⇒免税軽油使用者証の交付を受けた者が変わった

経営譲渡



法人化した



機械の変更⇒あらかじめ登録した機械を入替えた(追加した等を含む)

機械を購入した



他人の機械を譲って貰った



いずれも手続きを怠ると、変更時から手続き完了までの使用分はすべて課税対象として納付する必要があります!!

寒くなり、免税軽油使用期間の終了を迎えた組合員も多くいらっしゃると思います。期日を過ぎた免税軽油の使用は認められません。タンク内の免税軽油についても、次の春まで在庫として残しておく必要があります。

また、機械などの消費実績を報告する義務があります。別途各SSより通知する報告期日までに「作業日報」の提出をお願いいたします。

理事会開催報告

第11回理事会(定例)

●日時/令和4年11月22日(火)10時30分 ●場所/北斗市総合庁舎

報告事項

- (1) 職員の退職について
- (2) 利益相反取引に係る包括承認貸付の実行報告について
- (3) 組合員の異動について
- (4) 委員会の開催報告について
 - ① 第6回コンプライアンス委員会
 - ② 第7回ALM委員会
- (5) 令和4年度産共計大小豆の概算支払い単価の設定について
- (6) 令和4年度産米ライスターミナル受入状況について
- (7) 令和4年度収支見込(JA新はこだて10月末現在)について
- (8) 令和4年度収支見込(株新はこだて協同10月末現在)について
- (9) 令和4年度コンプライアンス・プログラムの実践状況について
- (10) 第3四半期の資金運用状況について
- (11) 令和4年度第4四半期余剰金運用計画および運用方針について
- (12) 10月分有価証券の取得について
- (13) 令和4年度賦課金の徴収状況について
- (14) 令和5年度(令和4肥)肥料価格高騰に係る奨励方式について

議案

- 第1号 職員への冬期手当の支給について
- 第2号 機構変更に伴う各種規程の一部変更について
- 第3号 給与規程の一部変更について
- 第4号 福利厚生規程の一部変更について
- 第5号 合併に伴う株式会社新はこだて協同への事業の一部譲渡について
- 第6号 令和3年度産大小豆の共同計算結果及び最終精算について
- 第7号 令和4年度経営所得安定対策「畑作物の直接支払い交付金(数量払)」の仮渡金について
- 第8号 令和5年度組織活動助成金の交付について
- 第9号 理事に対する令和4年度組合員動員定供給限度額の変更について
- 第10号 理事に対する組合員動員定供給限度額の変更に係る包括事前承認について
- 第11号 理事者への貸付について
- 第12号 理事者との利益相反取引について
- 第13号 組合員懇談会への提案事項について
- 第14号 子会社管理規程に基づく(株新はこだて協同・規約の一部変更)について

みんなのまるめ即広場



全部埋めなくても
答えはでるよ!
まずは「3×3のブロック」で
数字を順に考えてみよう!

1			7		2		
7				5		1	4
		3	8				
		3	9				5
	9	2				7	
6	3			2		8	
				1	3		
	7		5			1	8
		5		8			9

数独®ニコリ
二重枠に入った
数字の合計は?

ルール

- (1) 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- (2) タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

例

Q. A.

クイズの正解者の中から抽選で**1**名様に、以下の**2**種類からお好きな商品を**3**袋お送りします。
希望のプレゼントをご記入ください。



クイズ&投稿は、郵送またはFAX、メール、ホームページのメールフォームで受け付けております。

〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号
JA新はこだて本店 農業振興部 営農課
FAX:0138-77-5563

E-mailアドレス kaho.220303@ja-shinhakodate.com

応募用紙はこちら(切り取ってハガキにそのまま貼ってね。)

応募締め切り **1月13日(金)(当日消印有効)**

※下記応募用紙には必ず全て記入して下さい。
※コメントのないもの、ペンネームに不適切な表現があるものについては無効とさせていただきます。

今月号の当選者 今月は11件の応募があり、厳正な抽選の結果、次の1名の方が当選となりました。

前回の答え **7** クイズ当選者 函館市 ていもさん

読者の声 たくさんのご応募、ありがとうございます。

- ✉ 函館市 ていもさん
新米は格別の美味しさ、つい財布の紐もゆるみます。
- ✉ 北斗市 幸太夫さん
今年度のドングリコーヒーは課題のみが来年に残りました。
- ✉ 森町 としちゃんさん
秋なのか?冬なのか?中途半端な時期です。雪が積もると私は“ネコ”になりたくなくなってしまいます。
- ✉ せたな町 ぷつくりんごさん
ジャガイモの季節ですね。いつも飯stagram参考にしています。今回もおいしく出来ました。
- ✉ 大阪府 たろやんさん
いつも楽しく拝読しています。
- ✉ 江別市 リツクさん
毎年のことながら、今年も冬囲い、畑の片づけうんざりです。
- ✉ 八雲町 乙女座宮さん
女性部の料理のページを欠かさずみえています。どれも美味しく!愛情がたっぷり添えられていますね。
- ✉ 厚沢部町 たんぽぽさん
忙しく働いた農作業もひと段落。またクイズに参加できます。ナンプレ大好きです。
- ✉ 北斗市 かおりんの母さん
今年の農作業ももう少しです。元気で働けたことに感謝ですね。
- ✉ 厚沢部町 のんPさん
10月末から厚沢部町は、コロナウイルス感染者拡大私もとうとうかかりました...農作業お休み中...

せいさんしざい通信 合併号(12・1月号)

令和5年営農用【農薬】予約取りまとめ受注を開始します!
(取りまとめ期間: 令和4年11月~令和5年1月30日迄)
予約取りまとめのメリットについてご案内いたします。

- ① 《JA新はこだて 重点推進品目》(116品目177規格)
農薬コスト低減対策として、通常当用価格より約**15%値引き**して供給いたします。
- ② 《JA新はこだて 取りまとめ品目》
通常当用価格より約**6%値引き**して供給いたします。

各対象の品目・規格等は「取りまとめ注文書」又は「各支店生産資材店舗」へご確認ください。

更には...

《大口取引奨励金》(年間ご購入総額に対し12月に奨励金支払予定。対象期間12~11月)

50~125万円未満=0.1%	125~200万円未満=0.2%
200~250万円未満=0.3%	250~300万円未満=0.4%
300~350万円未満=0.6%	350~400万円未満=0.9%
400~450万円未満=1.2%	450万円以上=1.5%

(※JA新はこだて重点推進品目は対象外です。)

お問い合わせ・予約ご注文は各支店生産資材店舗までお願いします。生産コスト低減・作業省力化に向けしっかりサポート致します!



シェフ永井の おすすめ



永井智一
(ながいともかず)

茨城県笠間市にある
「キッチン晴人(ハレジン)」オーナーシェフ

今月のおすすめ

レシピ1
栗いむシチュー



レシピ1

栗いむシチュー

材料(6人分)

むき栗	500g
鶏肉(手羽中)	200g
レンコン	200g
タマネギ	1/2個
ニンジン	1本
サラダ油	大さじ1
水	500ml
白ワイン	30ml
塩こしょう	適宜
砂糖	適宜
ホワイトソース	
バター	50g
小麦粉	30g
牛乳	600ml
生クリーム	100ml

作り方

- (1) レンコンは乱切り、タマネギはざく切り、ニンジンは乱切りにする。
- (2) 鍋にサラダ油を熱し、(1)とむき栗、鶏肉を入れ、タマネギが透き通るまで中火で炒め、水、白ワインを入れ強火で20分ほど煮込む。
- (3) 別の鍋でホワイトソースを作る。バターを弱火で溶かし、ふるった小麦粉を一度に入れ木べらで滑らかにする。牛乳、生クリームの順に少量ずつ加えながらとろみを付けていき、最後に塩こしょう、砂糖で味を調える。
- (3) (3)のホワイトソースの鍋に(2)の材料を入れ、さらに弱火で10~15分煮込む。ハウレンソウなど(材料外)をあしらひ出来上がり。

編集後記

もうすぐクリスマス、そしてお正月を迎えますね。今年は何もかもが初めての事ばかりで目まぐるしい1年でした。2023年は“You Only Live Once”の言葉を大切に充実した1年にしたいと思います。2023年もよろしくお願い致します。(華穂)

2022年も残りわずかとなりました。広報誌で1年を振り返ってみますと、昨年よりも地域行事などの明るい話題が増えていき、コロナ禍前の活気あふれる活動機会の回復に期待が膨らみます。本年もえすほわーるをご愛読いただきましてありがとうございます。来年もどうぞ宜しくお願い致します!(大地)



マルメロード第117章

まるめ郎アルバム

雪が降り、「はこだてクリスマスファンタジー」もいよいよ開幕しましたね!小さい頃にツリーの前で撮っている写真は残っているのですが、昔のことすぎて覚えていないので、今年はほぼ20年ぶりにツリーの点灯を見に行ってきたと思います(*^_^*)

皆さん、良いクリスマス・そして新年を迎えられますように。 Day:2022.12.1



緊急時の ご連絡先

※業務時間内
(平日9時~17時)には
ご契約の支店に
ご連絡ください。



お車の事故・トラブル
☎0120-258-931
(JA共済事故受付センター)



キャッシュカードや通帳の紛失・盗難
☎0120-944-904
(JA/バンクキャッシュカード紛失共同受付センター)

お車のレッカー・ロードサービス
☎0120-063-931
(JA共済サポートセンター)

JAクレジットカードの紛失・盗難
☎0120-159-674
(三菱UFJニコス株盗難紛失受付センター)

※JAカード一体型の盗難・紛失においては、両方にご連絡ください。